

潮見が丘

学校だより
新年度へ向けて
特集No.3
〔発行〕
潮見が丘小学校
R3.3.24

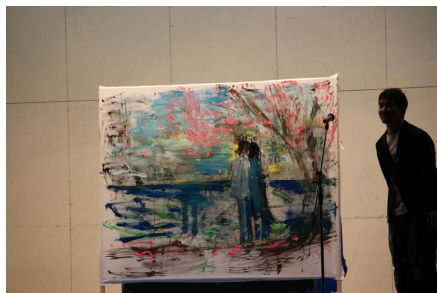
明日も行きたい大好きな学校

子どもたちの未来保障のために、「学力」「自己肯定感」が身に付くようにと考えています。そのために、学校は子どもたちにとって、自分らしくいられる居場所になることが大切です。コロナ禍の中でも子ども同士がつながって学び合える学校づくりを進めていきます。

子どもたちは主体的に考え、育っていきます。その時に周りの大人が程良い手助けをすることが大事です。また、学校・家庭でぶれないための潮小のあたりまえ『よくわかる潮小』を新年度も実践していきます。

とかく大人は子どものできないところや悪い面に目が行きがちです。しかし、どの子も持っている「強み」「良さ」「力」にスポットを当てて成功体験を増やすことが、子どものやる気と本気度を上げることになります。周りの環境が豊かに変われば子どもは安心して自分らしく行動し始めます。

これがたくさんの子どもの成長から学んだ事実です。



潮小に素敵な絵が増えました

学校生活で 変わること、工夫していくこと

名簿が男女混合名簿(五十音順)に

これまでは、男女別・生年月日順の名簿でしたが、性別に関係なく、姓名の五十音順になります。「男らしく、女らしく」ではなく、「自分らしく」互いに尊重し合う関係をより築くようにします。

1人1台端末の活用

子どもたちにタブレット端末が貸与されます。使うことが目的ではなく、学習内容の理解や個別最適化された学習が進むようにします。

校内オンライン集会

現在、人との距離を取るために、体育館には3学年程度の人数を最大にしています。そのため、今後も集会や行事は分散で行ったり、教室でオンラインを活用してテレビ視聴で行うことにします。

PTA活動

今年度からPTAの組織体制を見直しました。専門委員会は、広報・文化委員会を残し、これまでの施設委員会、ベルマーク委員会活動はボランティア的に全校の保護者を募って行いました。学級・学年PTA活動は学年PTA活動を中心とした活動にしました。

コロナ禍で活動が制限される中、希望していただいた委員によって、文化委員会「サンタからの挑戦状(クイズ)」、広報委員会「広報紙の発行(道P優秀賞)」、「花壇整備作業、そうきん集め」、6学年Pの活動ができました。新年度もPTA総会は実施できませんが、書面で確認させていただきます。